

理事長より皆様へご挨拶

社会福祉法人リアン 理事長の森 大輔と申します。

当法人は、2021年に堺市にて誕生いたしました。堺市で「幼保連携型認定こども園 南清水にじいろキッズこども園」を運営しておりますが、保護者様にもご好評を頂き、定員90名でありながら、本日時点で118名の園児をお預かりしております。日頃の運営が自治体より評価され、2園目として「園田にじいろキッズ保育園 ※尼崎市」の認可を尼崎市から頂戴し、この度、3園目として「長岡京にじいろキッズ保育園」を開園させていただくこととなりました。

私は年齢38歳でございますが、法人の経営陣（理事6名）の平均年齢は40代半ばであり、日本一若い社会福祉法人であると言われております。経営陣も今まさに子育て真っ最中でございます。日々情報が飛び交い、目まぐるしく変化する社会情勢の中「保護者の皆様から選んでいただける保育園とは何か。質の高い保育サービスを提供するにはどうしたら良いか」自問し、日々挑戦をしております。

昨今、園児バスでの熱中症事故・食べ物を喉に詰まらせたことによる死亡事故・保育士による虐待・保育士の一斉退職等の事件や事故が取り沙汰されておりますが、そのような大変悲しいニュースに心を痛めております。しかしながら、こういった事件・事故は、適正な園の運営ができていたならば、未然に防ぐことができたものであると考えております。当法人は、大切な命を預かる児童福祉施設を運営する法人としての責務を全うすべく、社会福祉法人としての使命を追求し、保護者の皆様にとって安心・安全な運営に努めております。当法人の特色といたしましては、保育士・幼稚園教諭・看護師・認定こども園の園長・大学教授等、それぞれが多様な経歴を持ち、児童福祉に精通した経営陣が参集しております。前述した通り、保護者の皆様と同じ目線に立ち、園運営をする上で課題となる事項に対して、臨機応変に適切な対応ができるスピード感を持ち合わせていることを自負しております。

園児の皆様にとっては、未来に向かって羽ばたくための、その生涯の土台を作り上げていくかけがえのない時間であるということを、役職員一同は深く心に刻み、園児主体の保育を提供してまいります。園児と職員の笑顔が溢れる保育園、それが私の願いです。

皆様のご入園を心よりお待ちしております。

社会福祉法人リアン 理事長 森 大輔